

# 回復期リハビリテーション病棟 リハビリテーション実績のご報告

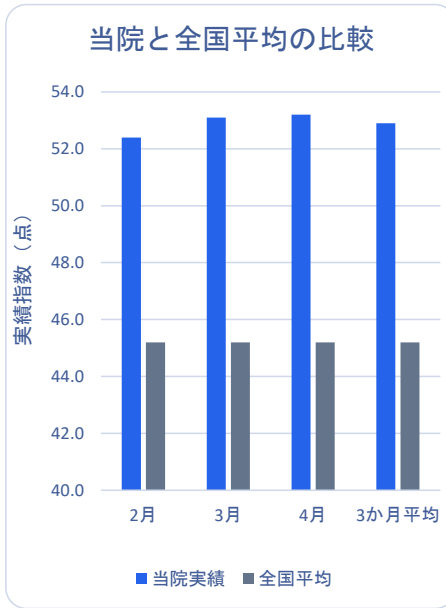
病院名：鶴飼リハビリテーション病院 届出：回復期リハビリテーション病棟入院料1 掲載日：2026年4月22日

この掲示は、回復期リハビリテーション病棟で実施したリハビリテーションの実績を、患者さん・ご家族にも分かりやすくお知らせするためのものです。下のグラフでは、当院の実績と全国平均（参考値）を棒グラフで比較しています。

当院 3か月平均	全国平均（参考）	平均との差	見方
52.9 点	45.2 点	+7.7 点	全国平均を上回っています

## 月別のリハビリテーション実績指数・全国平均比較（棒グラフ）

対象	当院実績	全国平均	平均との差
2月	52.4	45.2	+7.2
3月	53.1	45.2	+7.9
4月	53.2	45.2	+8.0
3か月平均	52.9	45.2	+7.7
グラフの見方	棒が長いほど数値が高い	当院と全国平均を比較	高いほど良い指標



退棟患者数（月別・状態区分別）	2月	3月	4月	3か月合計
脳血管疾患等	39	47	46	132
運動器	29	20	27	76
廃用症候群	0	3	0	3
月合計	68	70	73	211

## 用語の説明

回復期リハビリテーション病棟	病気やけがの後、在宅復帰や社会復帰を目指して、集中的にリハビリテーションを行う病棟です。
リハビリテーション実績指数	回復期リハビリ病棟で「短期間にどれだけ効率よくADL（日常生活動作）を向上させたか」を示す指標です。FIM（機能的自立度評価表）を用いて計算され、点数が高いほど効率的なリハビリを提供していることを意味し、診療報酬の要件（通常40以上、入院料1など）にもなっています。
全国平均	公表資料などをもとに入力した参考値です。年度・対象施設・算出方法により変わる場合があります。
退棟患者数	対象期間内に病棟から退院・転棟された患者さんの人数です。
平均との差	当院の値から全国平均を引いた差です。プラスの場合は全国平均より高い値、マイナスの場合は低い値です。

注記：全国平均はデータ入力シートのH6セルで変更できます。公表年度・対象施設・算出方法が異なる場合がありますので、院内掲示やWeb掲載前に採用する値を確認してください。